

」

亀井 昭 でございます。



「みなせ」には旅した国々で見聞きしたことや、この世界で起きている転換期の諸相やその本質を考察し、その中で生きる覚悟など「面白き事」を書きたいと日々努力し、挿絵を付けて寄稿しております。賀茂長明の「方丈記」のように、山奥に住み、霞等も食し音楽と子供を愛でて、「行く川の流れは絶えずして同じみずにあらず・・・」などつつぶやいているのです。